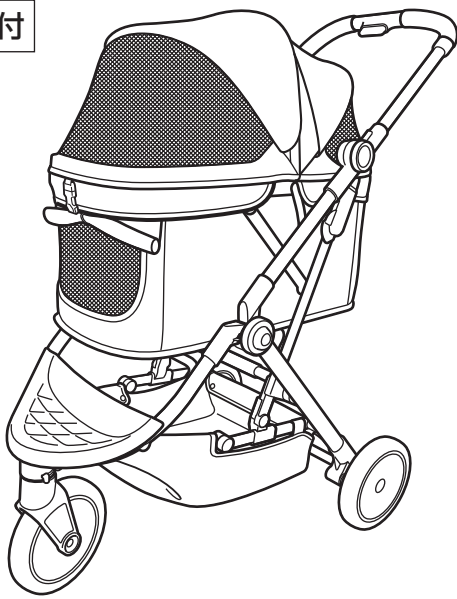


品質保証書付



ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

- 本書は大切に保管してください。
- 本製品を他のお客様にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡しください。

- この製品は、犬、猫専用ペットカートです。
- 望ましい連続使用時間：1 時間以内
- 使用できるペットの条件：2 匹以下、合計体重 20kg 以下
- ご使用中は、つねにペットおよび周囲の安全にご配慮いただき、公共のルールとマナーを守って、正しくご使用いただけますようお願いいたします。
- 本製品に付属する専用リードは 2 本のみとなっております。

※本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

安全にご使用いただくために

- 製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。
- ここに記載した内容を無視した場合、ペットおよびご使用者のかたが重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。
- ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、ペットおよびご使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の 2 つに区分して示してあります。

警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

ペットの健康を損なうおそれがあります。

- ペットに異変を感じたときは、すぐに使用を中止してください。
- 1 年を通して、キャリー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。
- 車の中や暖房器具の近くなどの温度が高くなることが想定される場所にペットを入れたまま放置しないでください。

ペットが落ちたりペットカートが折りたたまれるおそれがあります。

- 開閉ロックが確実にかかっていること（ペットカートが完全に開いた状態であるか）を確認してから使用してください。
- 階段、エスカレーター、大きな段差のあるところ、また、砂場、砂浜、河原、ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。
- 破損や異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。
- 当社コンシューマープラザにご連絡ください。
- ペットを乗せたまま、ペットカートを持ち上げないでください。

ペットカートが転倒して、ペットが落ちるおそれがあります。

- ペットを乗せているとき、カゴ以外のところに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。特にハンドルにつるすと不安定になり、ペットカートが転倒するおそれがあります。
- ペットのリードを、ハンドルなどにつがなないでください。ペットカートが転倒するおそれがあります。
- ペットカートに同時に 3 匹以上のペットを乗せたり、ペットをキャリー以外のところに乗せないでください。

表示	表示の内容
警告	誤った取り扱いをすると、ペットまたは人が死亡または重傷を負う可能性があります。
注意	誤った取り扱いをすると、ペットまたは人が傷害を負ったり物的損害の可能性があります。

●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。

警告	警告 / 注意をうながす内容があることを告げるものです。
禁止	禁止行為であることを告げるものです。

補足説明	補足説明
------	------

ペットが落ちるおそれがあります。

ペットカートが動き出したり、転倒するおそれがあります。

- 専用リードを必ず使用してください。また、確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。
- ペットは思わぬ動作をしますので、ご使用中はつねに目を離さず、十分注意してご使用ください。
- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても、動き出したり転倒するおそれがあります。
- ペットを乗せたまま、ペットカートから離れないでください。
- ペットカートは空車でなくても坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。

ペットがケガをするおそれがあります。

- 車体の開閉をするときは、そばに人（特に小さいお子さま）やペットを近づけずに行ってください。
- 指や手などをはさんだりするおそれがあります。
- 幌の開閉操作をするときは、ペットに注意し操作を行ってください。体をはさんだりするおそれがあります。

- 雷のときは使用しないでください。落雷のおそれがあります。
- 火の近くや夏季の車内など高温になる場所での放置、保管は避けてください。故障や変形の原因となります。
- 車体やキャリーの上に荷物を重ねたり、圧力が増えるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。
- 車体を立てた状態で保管する場合は、後輪と自立輪を地面に接地させてください。また、ストッパーはかけてください。車体が動き出し転倒するおそれがあります。
- 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ご使用前に、締結部品などにゆるみがないか確認してください。
- ゆるみがある場合は使用せず、必ず当社コンシューマープラザにご連絡ください。重大な事故につながるおそれがあります。
- 長時間連続してのご使用は、ペットの負担となります。
- 1 時間以内で休憩をとるなどしてください。
- バスの中では使用しないでください。本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 本製品は、電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。
- お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するとき、鉄道会社へ本製品の利用条件確認の上で、ご使用ください。また、電車の中では、カーブや急ブレーキなどで転倒するおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使用ください。

点検とアフターサービスについて

- ご使用中に車体の破損、異常、締結部品のゆるみやカバーおよびベルトにやぶれ、はつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、ただちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。そのまます使用しますと、重大な事故につながるおそれがあります。お問い合わせの際は、後脚側側に貼ってあるシールをご覧になって製品名・ロット No. をお知らせください。
- 締結部品のゆるみ、部品の欠損および作動不良などの異常がないか適時点検してください。

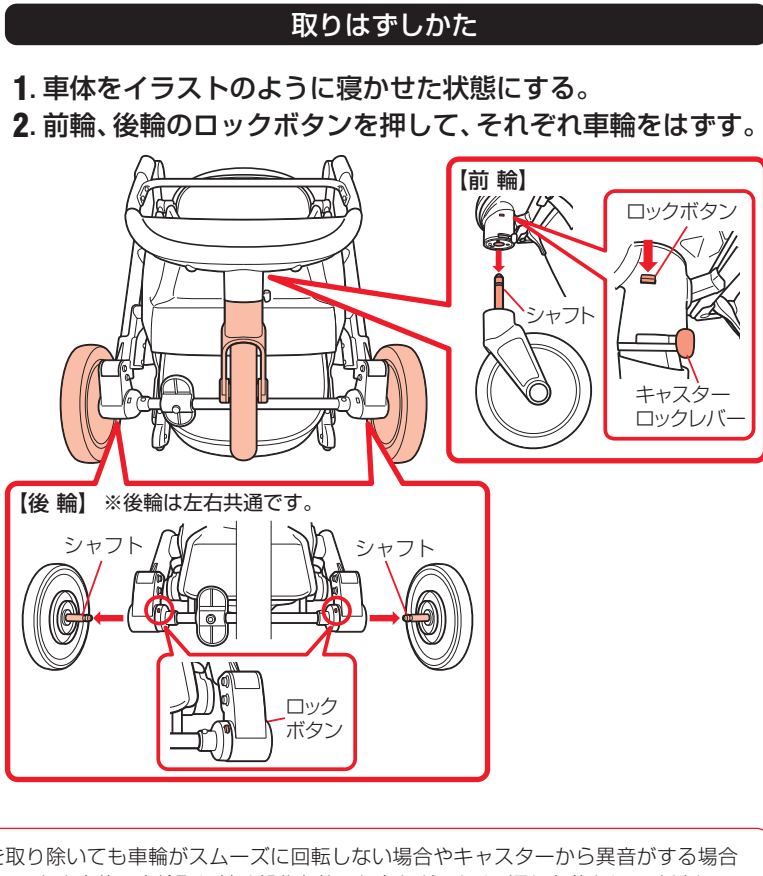
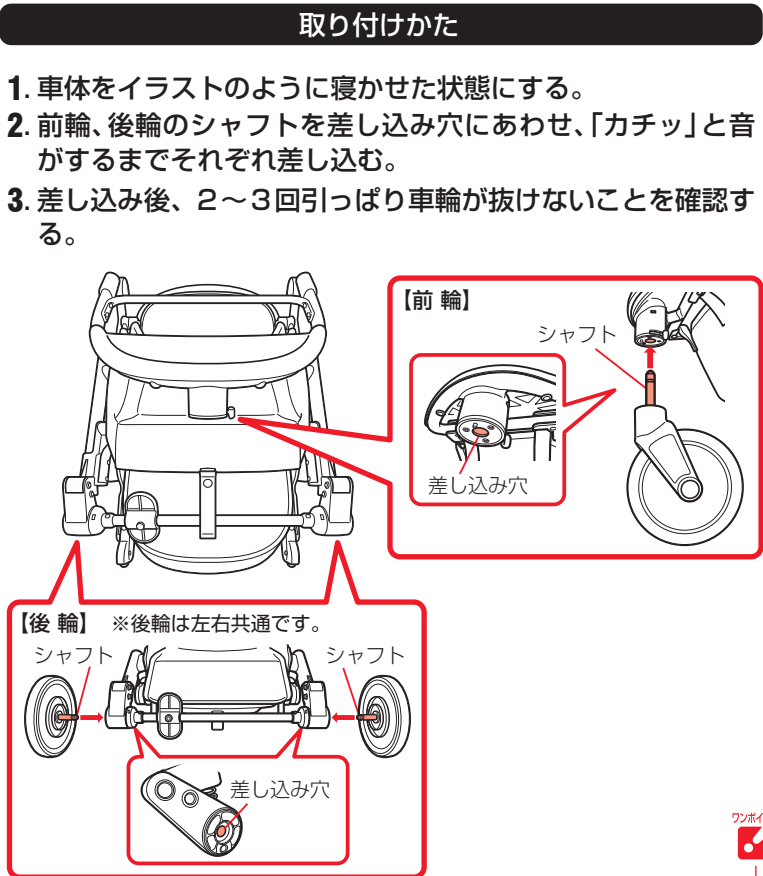
- 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- お手入れの際に取りはすした部品は、本書をよく読み正しく取り付けてください。取りはすしたままですと思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 本製品の修理 / 部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があり、色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上は差しつかえありません。

タイヤ（前輪・後輪）の取り付けかた・取りはずしかた

- 前輪と後輪（2 個）は、極包時車体の下に収納されています。
- 組み立てに器具・工具は必要ありません。
- 組み立ては車体を折りたたみ、寝かせた状態で行ってください。

- 車輪の取り付けは、そばに人（特に小さいお子さま）やペットを近づけずに行ってください。
- 全車輪の取り付けが確実に終わるまでは、ペットを乗せないでください。ペットカートが転倒するおそれがあります。
- 車輪を取りはずすときは、ペットカートからペットや荷物をのろし、安全な場所で行ってください。ペットカートが転倒したり、ペットや荷物が落ちるおそれがあります。
- 車輪がスムーズに回転しない場合やキャスターから異音が出る場合は、異物がはさまっている可能性があります。車輪を取りはずし、砂や石などがはさまっていないことを確認してください。

- 車輪取付部は、ストッパーの機能、車輪の回転に関わる重要な部分です。ぶつかるなど乱暴に扱ったり、ゴミや異物を入れたりしないでください。
- 取り付けや取りはずしの際に、手や指をケガしないように注意してください。
- 車輪やその他の部品をはすした状態で保管しないでください。



ペットカートの標準使用期間

- ペットカートの「標準使用期間」は「新規購入後 5 年」です。
- 標準使用期間を経過した場合、材料の経年劣化により、本来の性能を果せず危険を招くおそれがあります。不測の事態に備えてご使用をお控えください。
- 新規購入日を記録するために、販売店発行のレシート（領収書）と取扱説明書を必ず保管してください。
- 標準使用期間内においても、使用方法や環境、保管条件により故障する場合があります。この期間の品質を保証するものではありません。品質保証書に記載している「お買い上げ日より 1 年間」の保証期間を過ぎた場合の修理は有償となります。
- 標準使用期間を過ぎた製品の修理は、製品全体の安全性の観点からお引き受けできません。
- 使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。

品質保証書 ペットカート

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマープラザ、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製品名	ロット No.	保証期間	お買い上げ日より 1 年間（ただし保証規定による）
お名前	コムベツ ルルテイル	お買い上げ日	年 月 日
お住所	〒 TEL	TEL	
店名	TEL		
販売店			

修理メモ

●お買い上げ後、お買い上げ日、お客様、販売店名をだちにご記入願います。

●回収書（シート）を本書といっしょに保管してください。

●万一故障が発生した場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社コンシューマープラザ、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

●品質保証書にご記入いただいた個人情報（故障・修理の履歴、修理の発送にのみ利用いたします。それ以外の用途には利用いたしません）

コンビ株式会社

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマープラザに対応いたします。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)

〒339-0025 埼玉県さいたま市若槻区新田 2-1

受付時間：9:30～17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

■総合受付 (各種ご相談) 窓口 商品に関するお問い合わせ / 修理のご要望 / 部品販売 / 各種ご相談 / その他

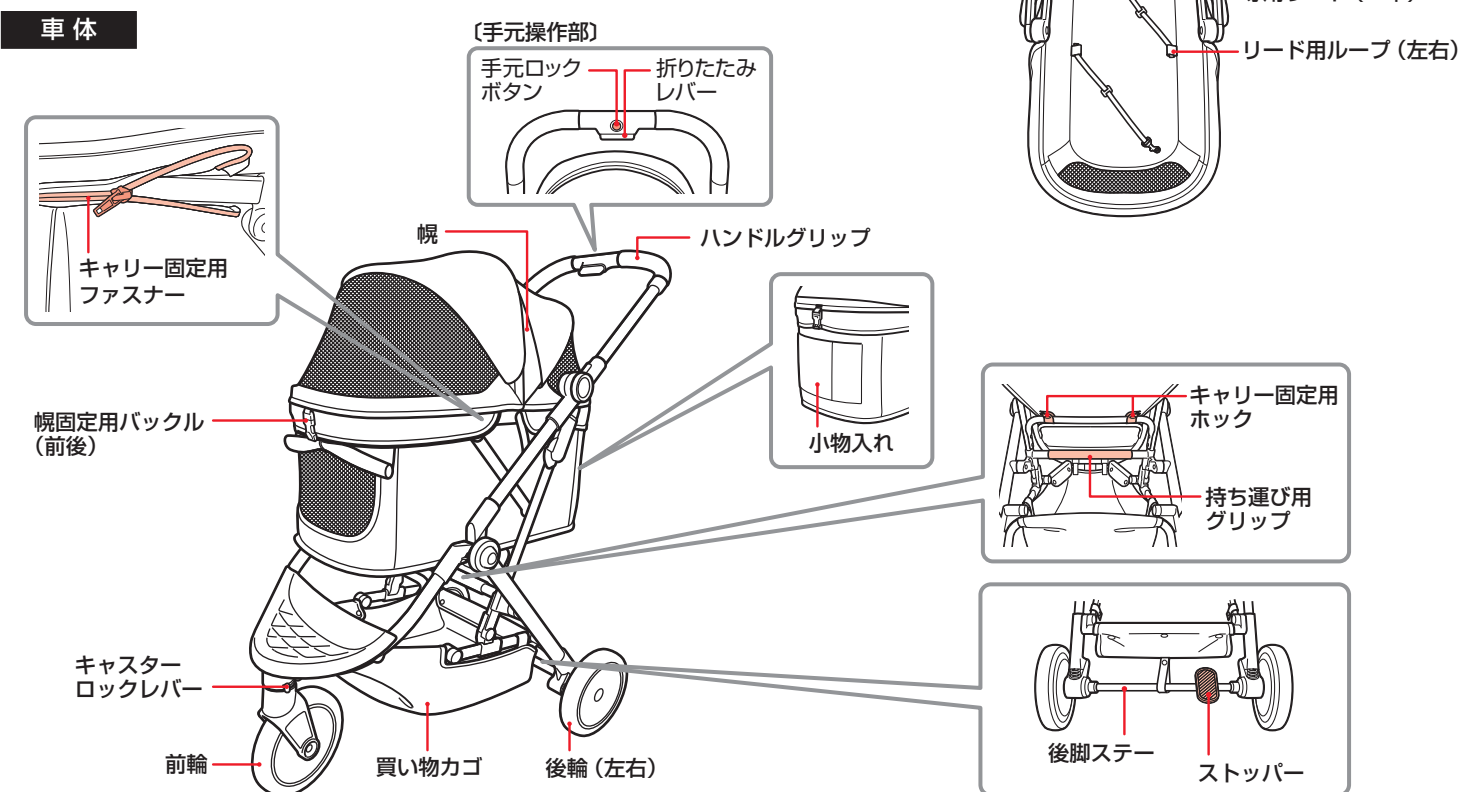
TEL (048) 797-1004 FAX (048) 798-6109

122656000 23.04

各部のなまえ

箱の中には次のものが入っています。箱を開けたらすべてそろっていることを確認してください。

- 車体
- キャリー（車体に取り付けられています）
- 前輪（× 1）後輪（× 2）（箱の中に収納されています）
- 取扱説明書（本書）



日常のお手入れ

縫製製品の洗濯について

- キャリー、買い物カゴの洗濯
- キャリー一部分を外して、水またはぬるま湯にて手洗いしてください。
- きつちも洗いはしないでください。
- 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。
- 長時間つ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
- 十分にすすぎ、軽く脱水した後、形を整えて陰干ししてください。
- 乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。

幌、専用リードの洗濯

- 幌、専用リードは液中につけず、水、またはぬるま湯の洗剤をつけたブラシやスポンジなどを使用して、汚れをふき取ってください。
- 洗剤を使用して汚れを取った後は、水を含ませた布やスポンジで洗剤が残らないように数回ふき取ってください。
- 乾かすときは、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。

- ※幌や買い物カゴのプラスチック部分などでケガをしないように注意してください。
- ※製品の特性上若干色あせすることがあります。
- ※洗濯の際は中性洗剤をおすすめします。蛍光剤・漂白剤入りの洗剤は肌荒れ、湿疹のおそれがありますので使用しないでください。
- ※保管状態により、カビが発生する可能性があります。こまめに洗濯をし、清潔に保つよう心がけてください。

車体の清掃について

- 車体の清掃は水ぶき以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

廃棄方法について

お住まいの各自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

注油について

- きしみが発生したり、作動が鈍くなった注油が必要と思われる場合は、必ず、潤滑油（シリコン系）を少量、注油してください。注油するときは、注油部分の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。
- キャスターがスムーズに回転しない場合は、潤滑油を図の箇所に注油してください。

保管のしかた

直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。

屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。

- 火の近くや夏季の車内など高温になる場所での保管は避けてください。
- 車体やキャリーに荷物を重ねた状態で保管をしないでください。故障や変形の原因となります。
- 車体を立てた状態で保管する場合は、後輪と自立輪を地面に接地させてください。また、ストッパーはかけてください。車体が動き出し転倒するおそれがあります。
- 車体を寝かせて保管する場合は、横向きに寝かせたりしないでください。故障や変形の原因となります。

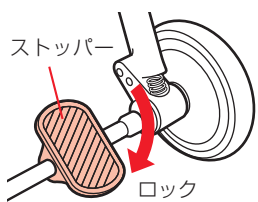
ストッパーの使いかた

路面状態や使用状況により、車輪が浮く場合がありますが、使用上問題ありません。

- ペットカートを停止させているときには、必ずストッパーのロックをかけてください。
- ペットを乗せたままペットカートから離れないでください。また、ストッパーはかけてください。ペットカートが動き出したり、転倒するおそれがあります。
- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。

ストッパーをロックするとき

1. 後輪のストッパーを押し下げてロックする。
2. ペットカートを軽く前後に動かして、ストッパーのロックがかかっていることを確認する。



ストッパーのロックを解除するとき

ロックを解除するときは、ストッパーを上げる。



車体の開きかた

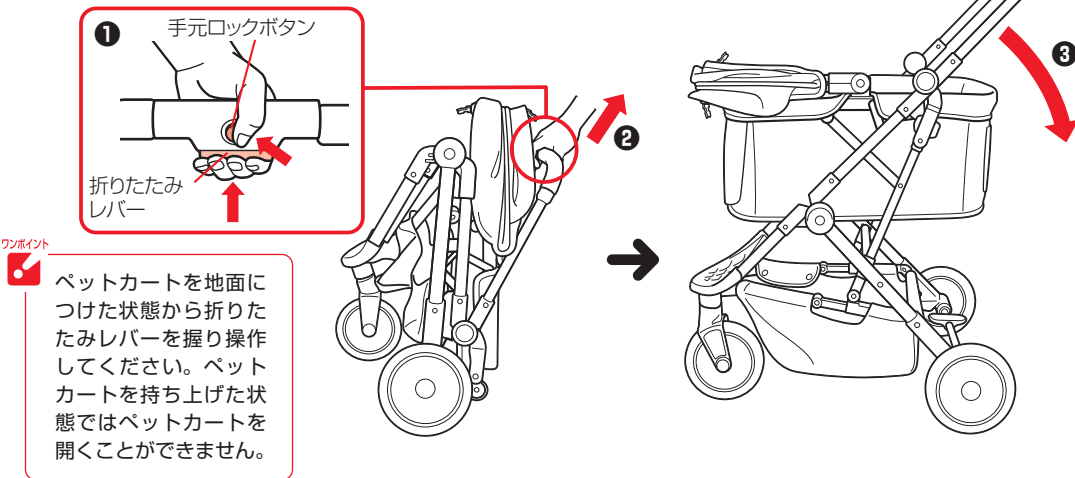
警告

- 車体の開閉をするときは、そばに人(特に小さいお子さま)やベットを近づけずに行ってください。指や手などはさんだりするおそれがあります。
- 使用する前に、ハンドル部および折りたたみレバーが確実にロックされていることを確認してください。ロックが不完全な場合、ベットカートが急に折りたたまれるおそれがあります。
- 折りたたむ時以外はレバーに触らないでください。急に折りたたまれるおそれがあります。

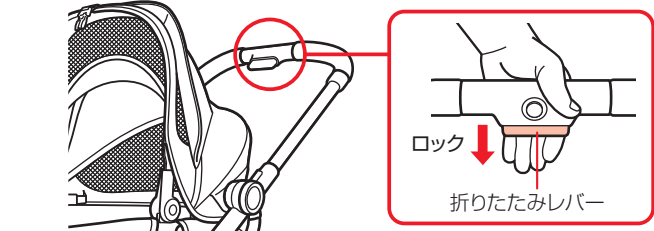
注意

車体を持ち上げた状態で、折りたたみレバーを握りロックを解除すると、破損するおそれがあります。手元ロックボタンを押さずに、折りたたみレバーを握らないでください、無理に握ると破損するおそれがあります。

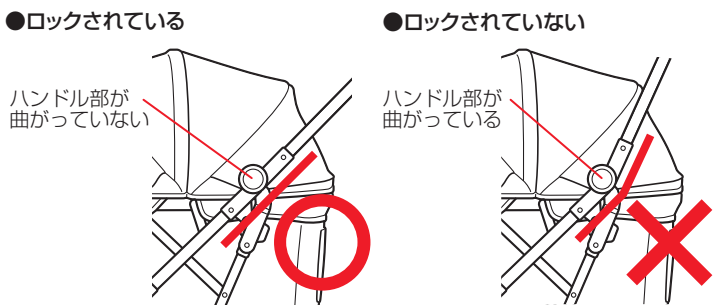
1. ①手元ロックボタンを押しながら折りたたみレバーを握り、②ハンドルを持ち上げ、③そのままハンドルを手前に倒す。



2. 折りたたみレバーのロックを確認する。折りたたみレバーから手を離すとレバーは自動でロックします。レバーがしずみ込んでいないことを確かめ、確実にロックされていることを必ず確認してください。



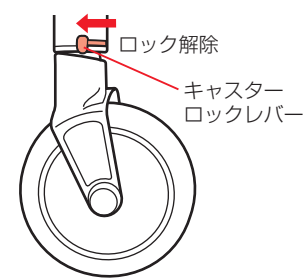
3. ハンドル部のロックを確認する。ハンドル部がロックされると「カチッ」と音がします。確実にロックされていることを必ず確認してください。



キャスターロックレバーの使いかた

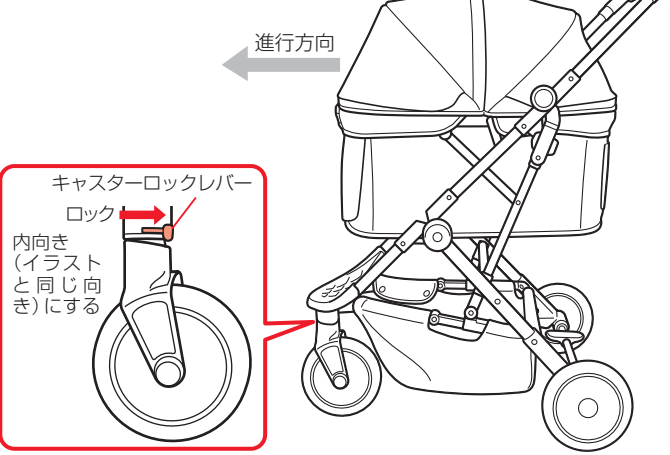
キャスターを使用する場合

前輪のキャスターロックレバーを外側にかけて、ロックを解除する。



キャスターを使用しない場合

坂道や凹凸のある路面を押すときは、前輪キャスターロックレバーを内側に掛けてロックする。このとき前輪を内向きにします。



・前輪を内向きにしないと、キャスターロックがかかりません。
・坂道や凹凸のある路面では、キャスターロック中は前輪が固定され押しやすくなります。

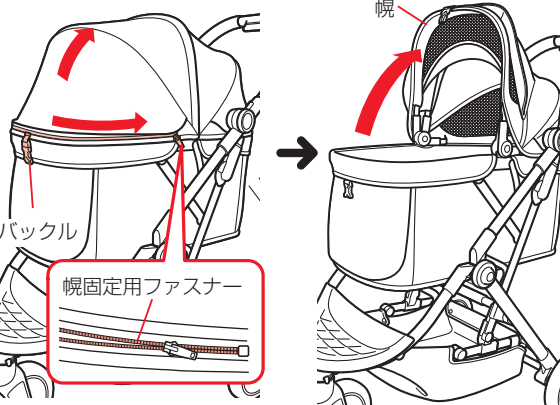
幌の使いかた

使いかた

開くとき : 幌の前または後の固定用バックルをはずし、ファスナーを開き、幌を開く。
閉じるとき : 幌を閉じて、幌前後の固定用バックルまたはファスナーをとめる。

注意

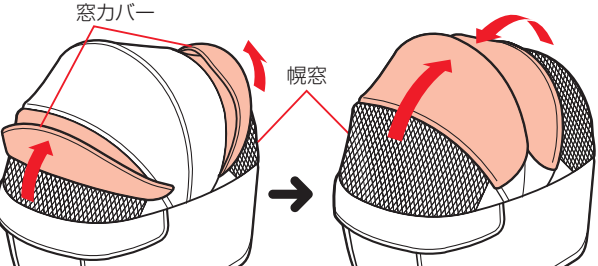
- 電車の中で利用する際、周りに人がいる環境では、幌固定用ファスナーを使って完全に閉じてください。
- 幌固定用バックルには、磁石を使用しています。下記のことにご注意ください。
- ・ペースメーカーを装着している方、またはベットは、本製品を使用しないでください。磁石に接近すると誤作動をまねくおそれがあります。
- ・磁気による損傷を受けやすいものは、近づけないでください。(磁気カード、腕時計、電子機器など)



幌窓の使いかた

幌窓カバーをめくり上げ、幌窓を開ける。
窓カバー、幌窓は前後2カ所備えています。

幌窓を開けることで、キャリー内の換気がしやすくなります。

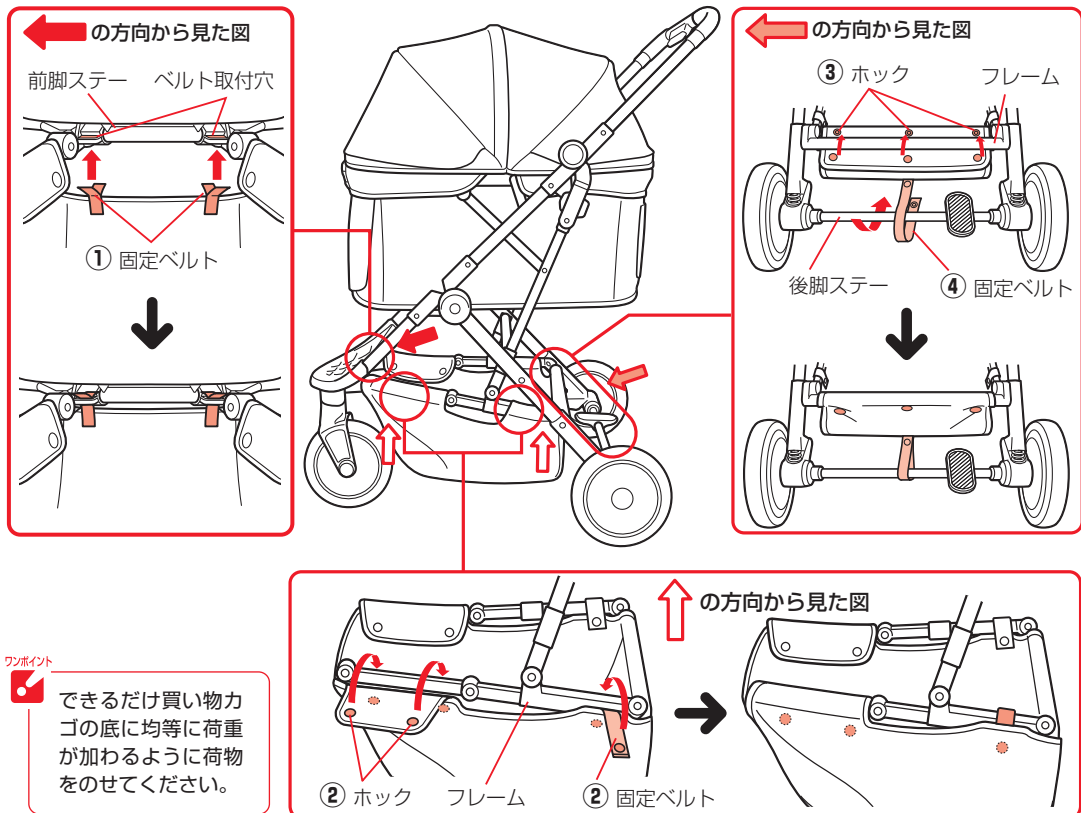
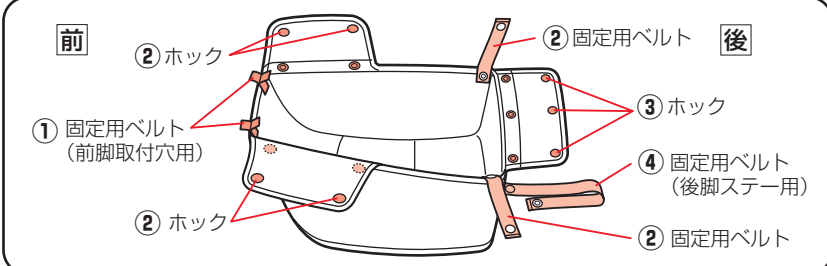


買い物カゴの取り付けかた

注意

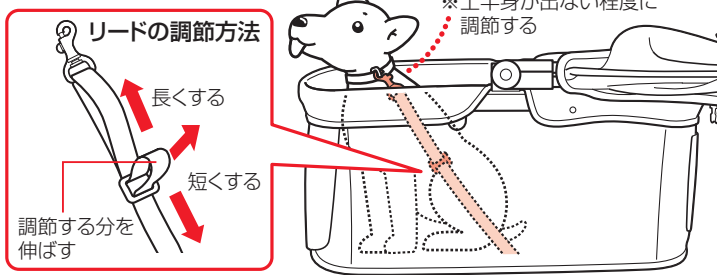
- 5kg以上の荷物はのせないでください。破損の原因となります。
- 角のとがったものや、買い物カゴからはみ出す容積の大きいものは入れないでください。
- 荷物の落下や買い物カゴの変形およびぶれの原因となります。
- 車体を折りたたむときは、荷物を取り出してください。車体の破損や荷物のつぶれの原因となります。

1. 買い物カゴ前部の①固定ベルト(2カ所)を前脚ステのベルト取付穴にとめる。
2. 買い物カゴ側面部の②ホック(2カ所)と固定用ベルト(1カ所)を車体側面のフレームに巻き付けてとめる。
3. 買い物カゴ後部の③ホック(3カ所)を車体後部のフレームに巻き付けてとめ、④固定ベルト(1カ所)を後脚ステに巻き付けてとめる。
4. 最後に固定用ベルト、ホックがしっかりとまっているか、引っぱって確認する。



ペットの乗せかた・おろしかた

1. 幌の前または後の固定用バックルをはずし、ファスナーを開き、幌を開く。
2. ペットを乗せて、専用リードにつなぐ。
3. ペットの上半身がキャリーからはみ出さない程度に専用リードの長さを調節する。



注意

専用リードの長さは、必ず調節してください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

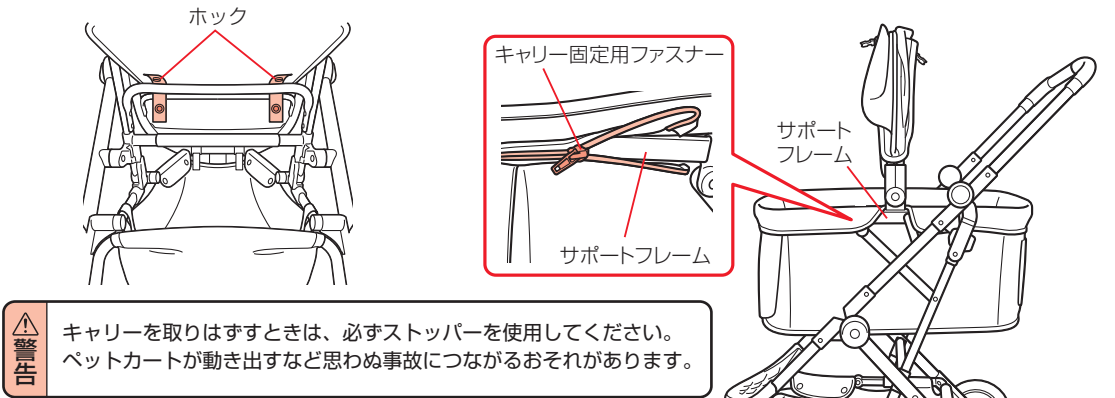
おろしかた

ペットをおろすときは、「ペットの乗せかた」の手順を逆行行なってください。

キャリーの取りはずしかた・取り付けかた

取りはずしかた

1. キャリー外側底部のキャリー固定用バックル(2カ所)をはずし、
2. 前後のキャリー固定用ファスナーを完全に開き、キャリーを取りはずす。



警告

キャリーを取りはずすときは、必ずストッパーを使用してください。ベットカートが動き出すなど思わぬ事故につながるおそれがあります。

取り付けかた

キャリーを取り付けるときは、「キャリーの取りはずしかた」の手順を逆行行なってください。

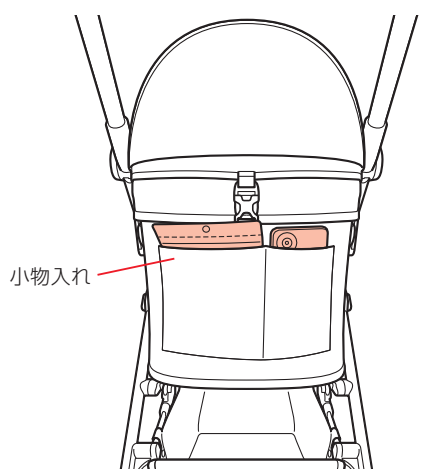
キャリー窓側が車体の前方、小物入れ側が車体の後方になります。キャリーの取り付け方向を間違えると、キャリー外側底部のキャリー固定用バックル(2カ所)がとれなくなりますので、ご注意ください。

警告

キャリーを取り付けるときは、必ずストッパーを使用してください。ベットカートが動き出すなど思わぬ事故につながるおそれがあります。

小物入れの使いかた

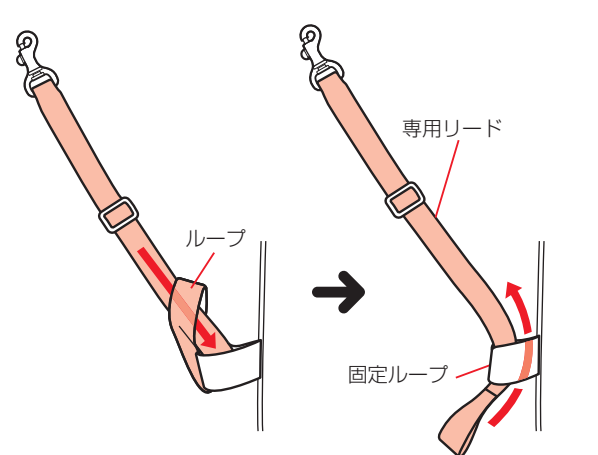
- 折りたたむときは、必ず小物入れの中のものを取り出してください。



専用リードの取りはずしかた・取り付けかた

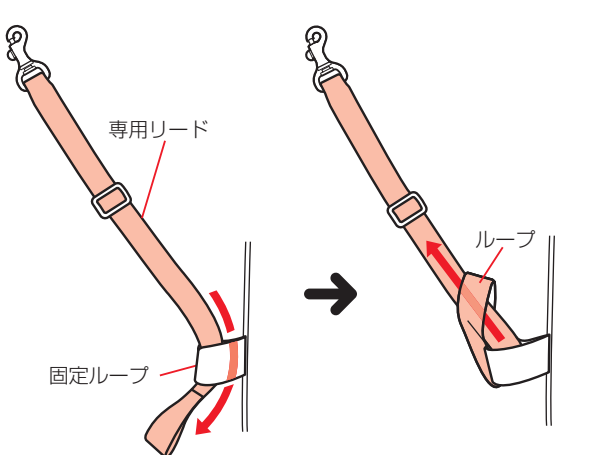
取りはずしかた

ループから専用リードをはずし、キャリー底面の固定ループから専用リードを引き抜く。



取り付けかた

専用リードをキャリー底面の固定ループに通し、専用リードをループに通して固定する。



車体の折りたたみかた

- 折りたたむときは、必ず幌をたたんで前側にまとめてください。

警告

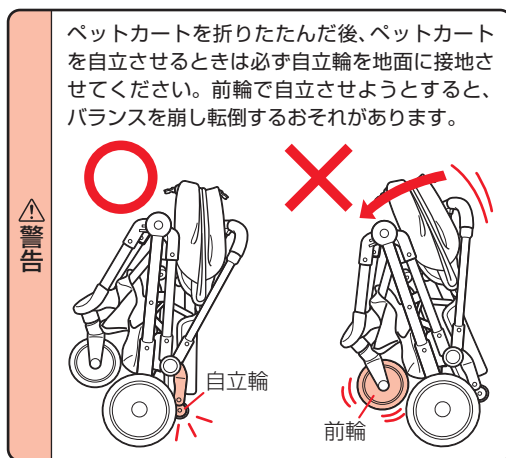
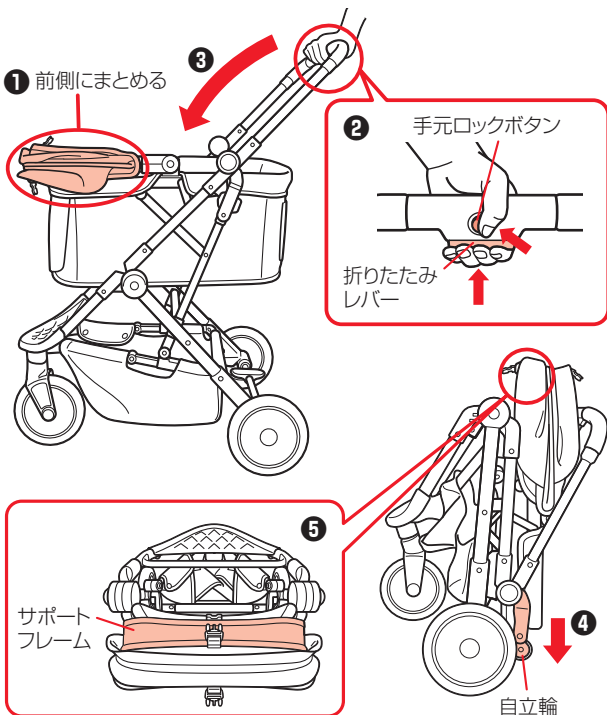
車体の開閉をするときは、そばに人(特に小さいお子さま)やベットを近づけずに行ってください。指や手などはさんだりするおそれがあります。

注意

- 手元ロックボタンを押さずに折りたたみレバーを握らないでください。無理に握ると破損するおそれがあります。
- 折りたたみ操作以外は折りたたみレバーを握らないでください。
- 折りたたみ後、折りたたみレバーがロックされているかを確認してください。
- 何かに引っかかっていたり、はさみ込まれている感じがあった場合には、1度開いて原因を確認してください。
- 無理に折りたたむと破損するおそれがあります。
- 折りたたむときは、買い物カゴや小物入れに何も入っていないことを確認してください。ベットカートの破損や荷物のつぶれの原因となります。



1. 折りたたむときは、幌をたたんで前側にまとめ、
2. 手元ロックボタンを押しながら折りたたみレバーを握り、
3. ハンドルを前側に倒し、自立輪を地面に接触する前に、小物入れの生地を内側に入れて、
4. そのまま前輪を浮かして自立輪を地面に接地させ、車体を自立させてからハンドルから手を離す。
5. サポートフレームを持って体のほうに引き寄せて、「カチッ」と音がするまで折りたたむ。



警告

ベットカートを折りたたんだ後、ベットカートを自立させるときは必ず自立輪を地面に接地させてください。前輪で自立させようとすると、バランスを崩し転倒するおそれがあります。

・折りたたむとき、「カチッ」とロックする音を確認してください。

また、ベットカートのハンドルを少し持ち上げて確実にロックされていることを確認してください。

・折りたたむ際、小物入れ部分を内側に入れることで、キャリーと地面が接触しなくなり、汚れにくくすることができます。